【基本情報】

従業員等の男女比率	
従業員等の平均年齢	
拠点	

【健康経営戦略マップ】

作成年：2025年8月

健康投資

- がん検診等のオプション検査の推奨と補助
- 有所見者への受診勧奨
- 特定保健指導・保健指導の実施
- 健康イベント（運動・食事・生産性低下防止）の開催
- ヘルスリテラシー・各両立支援研修の実施
- 職場環境改善への取り組み
- メンタル・長時間労働・健康等の相談窓口の強化
- セルフ・ライン各ケアのワークショップ、セミナーの実施

健康投資の効果

健康投資施策の取組み状況に関する指標

- オプション検査実施率
- 有所見者への受診勧奨頻度
- 健康イベントの参加人数
- 研修・セミナー等受講率
- ストレスチェック実施率
- 職場環境改善取り組み数

従業員等の意識変容・行動変容に関する指標

- 二次健診・精密検査受診率
- 特定保健指導対象者数
- 健診（問診）各指標
- 高ストレス者数
- 時間外労働 平均時間
- 相談窓口利用件数

健康関連の最終的な目標指標

- アブセンティーズム
- プレゼンティーズム
- 有所見者率
  休職者数（心身共）

健康風土の醸成

健康経営の浸透状況

- 健康経営推進方針の認知度と理解度

方針実現のための体制・環境

- 各事業場担当者の設置
  保険者との連携
  健康経営優良法人認定

サポート、組織的支援（POS）、WSC等

- ストレスチェック
  「上司のサポート」

従業員の健康課題

・有所見者率の低下と未病への対応
・メンタル休職者の低下と高ストレス者への対応

目標年：2028年

KGI	健康経営の目標	健康経営の推進方針	経営方針
アブセンティーズム 2.0日以下 ※2024年度3.09日 プレゼンティーズム 損失割合 15%未満 ※2025年度 23.3%	心身共に健康であることで、職員の笑顔があふれ、チーム力が高まり、最善のパフォーマンスが発揮できること	「人類を救う」 を全うするため、職員が心身共に健康であり、ウェルビーイングが高まることを最優先課題とし、 健康づくりとやりがいのある職場づくりに取り組む	「人類を救う」